

収 支 報 告

様式第5号その1(第5条関係)

令和8年4月20日

橿原市議会議長 うすい 卓也 殿

議員名 神田 真美

令和7年度政務活動費収支報告について

橿原市議会政務活動費交付に関する条例第5条の規定により、別紙のとおり

令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 神田 眞美

1 収 入

政務活動費 500,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
調査研究費	3,272	行政視察交通費等
研修費	110,620	奈良政策研究会会費、研修会参加費
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	156,763	書籍購入、新聞購読料
人件費		
事務所費		
合 計	270,655	

3 残 額 229,345 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

会計帳簿(令和7年度)

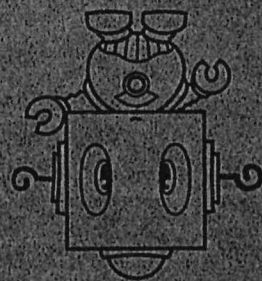
神田眞美

(円)

番号	月	日	項目名	内容	収入金額	支払金額	残高
	4	25		政務活動費(前期)	250,000		250,000
②-1	4	30	研修費	奈良政策研究会会費(4月分)		5,220	244,780
②-1	5	30	研修費	奈良政策研究会会費(5月分)		5,220	239,560
②-1	6	30	研修費	奈良政策研究会会費(6月分)		5,220	234,340
②-1	7	31	研修費	奈良政策研究会会費(7月分)		5,220	229,120
①-1	8	6	調査研究費	名張市行政視察『ふるさと学習「な ばり学」学習資料集作成について』		3,272	225,848
②-1	8	28	研修費	奈良政策研究会8月県外研修		42,980	182,868
②-1	8	29	研修費	奈良政策研究会会費(8月分)		5,220	177,648
②-1	9	30	研修費	奈良政策研究会会費(9月分)		5,220	172,428
	10	24		政務活動費(後期)	250,000		422,428
②-1	10	31	研修費	奈良政策研究会会費(10月分)		5,220	417,208
②-1	11	28	研修費	奈良政策研究会会費(11月分)		5,220	411,988
②-1	12	30	研修費	奈良政策研究会会費(12月分)		5,220	406,768
②-1	1	30	研修費	奈良政策研究会会費(1月分)		5,220	401,548
②-1	2	24	研修費	奈良政策研究会2月研修		5,000	396,548
②-1	2	27	研修費	奈良政策研究会会費(2月分)		5,220	391,328
⑧-1	3	23	資料購入費	議員・職員のための議会運営の実際 (1~21・23・24巻)計23冊		76,663	314,665
②-1	3	31	研修費	奈良政策研究会会費(3月分)		5,220	309,445
⑧-2	3	31	資料購入費	奈良新聞、毎日新聞購読料 (R7.4月~R8.3月)		80,100	229,345
							229,345
							229,345
							229,345
							229,345
							229,345
							229,345
							229,345
合計					500,000	270,655	229,345

NANTO

UD FONT

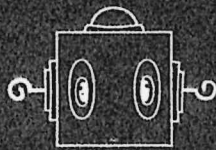
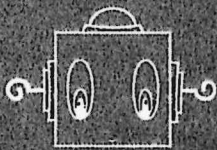
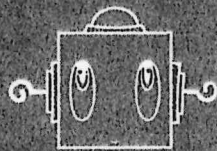
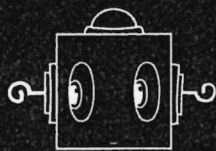
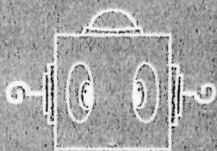


普通預金通帳

神田 真美 様

店番 口座番号

TAKE
TO
THE
FUTURE



南都銀行

©BOCKSHIDEKI YOSHIOKA



〈ナント〉の普通預金をご利用いただき
ありがとうございます。

シ"ンタ" マミ サマ

お届けの普通預金限度額は
次のとおりです。

金額

変更後金額

店番

口座番号

発行番号

円

円

★お給料の振込指定や公共料金の
自動支払いをご利用の際は★印の
番号をご指定ください。

株式会社 南都銀行

お取引店 支店

無利息普通預金

TEL

お 客 さ ま へ

この通帳で、便利な各種サービスをご利用ください。

- ☆自動受取り……給料、年金、配当金などの自動受取りにご利用ください。
- ☆自動支払い……公共料金やローン、クレジットなどの自動支払いにご利用ください。
- ☆自動積立……一定額をあらかじめお決めいただきますと、自動的につみたて定期預金等へお振替えができます。

この通帳にかかるお取引については、別途お渡ししました普通預金規定によりお取扱いいたします。ぜひ一読ください。

(規定集がご入用の場合は、いつでも窓口へお申し出ください。)

通帳と印章(お届け印)は、別々に保管されるほうが安全です。

キャッシュカードの暗証番号は、ご本人さま以外に知られないようご注意ください。

生年月日や電話番号など、第三者に推測されやすい暗証番号をご使用の場合は、ご変更をお願いします。ICキャッシュカードのご利用をお勧めします。

*キャッシュカードの暗証番号は、〈ナント〉のATM機でもご変更いただけます。

通帳・印章・キャッシュカードの紛失あるいは盗難の場合は、すぐ
お取引店へご連絡ください。

ご住所や電話番号等を変更されたときは、お取引店までお知らせ
ください。



06-10-31			¥426,900
06-10-31	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥426,790
06-10-31	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥426,680
06-11-29	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥421,680
06-11-29	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥421,570
06-11-29	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥421,460
06-12-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥416,460
06-12-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥416,350
06-12-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥416,240
07-01-31	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥411,240
07-01-31	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥411,130
07-01-31	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥411,020

07-02-28	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥406,020
07-02-28	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥405,910
07-02-28	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥405,800
07-03-14	振込	カシハラシキ"シ"カ 42,000	¥447,800
07-03-31	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥442,800
07-03-31	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥442,690
07-03-31	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥442,580
07-04-25	振込	カシハラシキ"シ"カ 250,000	¥692,580
07-04-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥687,580
07-04-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥687,470
07-04-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥687,360
07-04-30		87,630	¥599,730



07-04-30			¥599,730
07-05-21		354,950	¥244,780
07-05-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥239,780
07-05-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥239,670
07-05-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥239,560
07-06-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥234,560
07-06-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥234,450
07-06-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥234,340
07-07-31	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥229,340
07-07-31	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥229,230
07-07-31	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥229,120
07-08-20		3,272 名乗市	¥225,848

07-08-29	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥220,848
07-08-29	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥220,738
07-08-29	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥220,628
07-09-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥215,628
07-09-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥215,518
07-09-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥215,408
07-10-24	振込	カシハラシキ"シ"カ 250,000	¥465,408
07-10-31	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥460,408
07-10-31	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥460,298
07-10-31	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥460,188
07-11-28	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥455,188
07-11-28	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥455,078



07-11-28			¥455,078
07-11-28	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥454,968
07-12-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥449,968
07-12-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥449,858
07-12-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥449,748
08-01-30	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥444,748
08-01-30	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥444,638
08-01-30	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥444,528
08-02-27	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥439,528
08-02-27	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥439,418
08-02-27	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥439,308
08-03-18		40,000 8A	¥399,308
08-03-19		5,000 2H	¥394,308
08-03-23		76,663	¥317,645
08-03-31	自動送金	5,000 ナラセイサクケンキユウカ	¥312,645
08-03-31	手数料	110 フリコミテスウリヨウ	¥312,535
08-03-31	手数料	110 フリカエテスウリヨウ	¥312,425
08-04-16		2,980	¥309,445
08-04-20		80,100	¥229,345

① 調査研究費

活 動 報 告 書

2025年 8月 8日

檀原市議会議長 殿

議員名 神田 眞美

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	① — 1								
経 費 の 項 目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費								
名 称	名張市行政視察『ふるさと学習「なばり学」学習資料集作成について』								
期 間	2025年8月6日（水）9：30～								
用 務 地	三重県名張市鴻之台1番町1番地 名張市役所								
応 対 者 講 師 出席者(人数)	教育次長 要 美義 氏 学校教育室長 松田 淑子 氏 指導主事 中島 哲士 氏 議会事務局 寺村 龍飛 氏								
概 要 ・ 内 容 (目的を含む)	目的 「なばり学」作成の経緯や目的、実際の活用の仕方などをうかがうことで、本市における副読本改訂の際の参考になればと考えた。 内容 名張市発行の小中学校用副読本「なばり学」について作成に至る経緯などをうかがう。 概要 別紙参照								
所 感 ・ 結 果 等	『なばり学』を初めて目にした時から、丁寧に作ってらっしゃるとは感じていたが、実際に作成過程などをうかがうと、そのきめ細やかな配慮、教える側、教わる側の双方の立場に立ったシステム作りなど、ふるさと学習が、地域ぐるみでの教育の支援の核となることを目的として作られていることが分かった。 『なばり学』は、HPでも公開され、ダウンロードできるが、いまでも年間数十冊の販売があるとのこと。 福祉施設の利用者が、昔を懐かしんだり、他地域からの入所される際、なばりを知るために購入されるケースもあるという。 この大変な作業を教育委員会発案で、実行されたということも驚きであると同時に、その熱意に市内はもとより、学校現場、地域住民が協力体制をとった成果ではないだろうか。								
費 用	<table border="1"> <tr> <td>交通費</td> <td>宿泊費</td> <td>その他（おみやげ代）</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>— 円</td> <td>— 円</td> <td>3,272 円</td> <td>3,272 円</td> </tr> </table>	交通費	宿泊費	その他（おみやげ代）	合計	— 円	— 円	3,272 円	3,272 円
交通費	宿泊費	その他（おみやげ代）	合計						
— 円	— 円	3,272 円	3,272 円						
備 考	添付書類：領収証等添付表								

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること
 ※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（ 内容 ）

学習資料集「なばり学」は、子どもにも大人にも読みやすく内容も深いものであり、一般の方にも販売を行っている。

作成するにあたり

- ①なぜ今ふるさと学習が必要なのか
- ②いつから始めるのか
- ③内容は何を学ぶのか
- ④誰を対象とするのか
- ⑤どこで進めていくのか

の5本柱で作成を進めていくことになる。

①社会情勢が変化する中、こどもたちに何を学んでもらうのか、都市が消滅するかもしれない状況の中で生き抜くこどもたちに育んでもらいたいものは何なのか、そして、いま、学校教育に求められているのは何なのかを考えていく中で、学校・家庭・地域が一体となってこどもの教育に向き合う必要があるのではと、考えた。

そこで、なばりの伝承と発展につながるよう、教育振興基本計画に基づきながら、グローバルとグローバルな視点を持ってもらう目的で作成を進めることとなった。

初めに郷土学習の現状と課題を洗い出す。

指導の内容や系統性、連続性、活動時間の確保、郷土を教える人材確保や文化施設等の十分な活用ができるのか、それらを見直し、地域への誇りや愛着を持ってもらい、地域と協働してすすめていくこととなった。

②平成28年編集がスタート。

内容の構成、資料の収集、取材や原稿依頼、現地視察（大垣市ふるさと学習資料）

予算は3年で1000万ほど、単年度300万余りがつく。

印刷代より交渉代にかかった。

編集メンバーには、皇學館大学特任教授（三重県全体のふるさと学習についても造詣が深い）をはじめ、他部署、商工会議所、校長会、学校代表等で構成され、事務局は教育委員会とした。これ以外に各学校から代表一名を選出し、なばり学原稿があがってきたらその校正やレイアウトなど、大きな会合としては年4回の話し合いを重ねた。

内容については3年の月日を要したが、その間も内容が授業に反映しやすいのか、実際にプロジェクトチームを立ち上げ、モデル校を選定し、授業しながらの試行期間を設けた。

教育委員会指導主事もその授業を見学し、内容の再吟味を重ね、H29年3月上巻完成。

H30年度より上巻の使用スタート。と同時に、下巻の構成に入り、下巻はH31年3月に完成。本格実施は令和元年度から。

③内容についてはなばりとはどんなところか、から話し合いを進めた。

地理的には日本の中心地にあたり、東西の文化や歴史が入り混じっているため『文化の十字路（ク

ロスロード)』をキーワードとし、

1. 自然 2. 歴史 3. 伝統と文化 4. ひと 5. 産業と観光の五つのジャンルに分けて編集をおこなう。

またそれぞれの学校では行っていることもあるが、9年間の系統立てを行う必要があると考え、発達段階に応じて、1～5のジャンルを振り分けていく。

年間カリキュラムが決まっているなか、授業の枠も少ないので、生活の時間や社会の時間のうち年間6時間を『なばり学』にあて、足りない部分はなばり学と教科の授業と絡めるなど教科を横断的に使えるよう工夫をしている。

ふるさと学習のねらいは、なばりの自然を大切にし、伝統や文化を引き継いでいく担い手の一人であるという自覚を持ってもらうことであり、持続可能な社会の担い手という意識を持ってもらえるような構成づくりをおこなった。

また、ただの資料集にならないよう、学習指導要領の狙いを『なばり学』にも反映させていった。

《問題点》

地元出身の教師が少ないため、『なばり』を教えられる教師も少ない。

⇒そこで、どの地域から来ても教師が教えやすいよう、Q&Aや指導案を作りサポートをおこなった。

《構成について》

- ・上巻は春夏、下巻は秋冬をイメージした表紙。
- ・達成感を持ってもらうため、すごろく形式の目次とし、重点箇所は写真付きで掲載。

《移動について》

- ・移動についてはスクールバスの空き時間を利用。
- ・現地にはボランティアスタッフが同行し、説明してくれる

《コーディネーターの設置》

- ・スクールバスの現地視察のための調整
- ・地域ボランティアによるゲストティーチャーの手配
- ・現地の様子がわかるよう映像コンテンツの作成（50本ほどが内部YouTubeで視聴可能）
- ・市内施設への見学先との交渉

④対象は小学1年生から中学3年生まで。

- ・上巻で1年生から4年生まで使用するため、文字の大きさや絵の挿入、漢字表記についても注意を払っている。
- ・下巻については、高学年から中学生を対象としているため、年表とともになばりの歩みを知ってもらったり、産業の紹介なども入れている。
- ・9年間の振り返りができるページを挿入し、何を学んだかを書き込んでもらう。

⑤学校を中心としているが、ゲストティーチャーについては、地域の方から登録を募るため、『なばり学』を様々な角度から定着させて、推進していくのが狙いである。

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	① - 1
経費の項目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

・ 視察先手土産代

領 収 証

神 田 眞 美

様

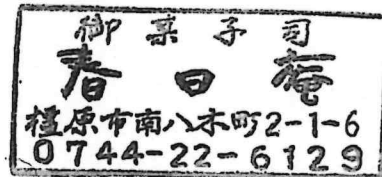
No.

金 額

¥ 3,272-

但 御菓子代として(軽減税率対象)

内 訳
 税抜金額 5,080
 消費税額等(8%) 242
 年 月 日 2025 -08- - 5 上記正に領収いたしました



営業主 野崎吉泰

コクヨ ウケ-50

登録番号:T6810672732237



※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
3,272 円	(/)	3,272 円

② 研修費

活 動 報 告 書

2025年 7月 10日

檀原市議会議長 殿

議員名 神田 眞美

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	② — 1	
経費の項目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費	
名 称	奈良政策研究会 令和7年5月研修会	
期 間	2025年5月28日午後6時から午後7時半	
用 務 地	ホテル日航奈良 4階	
応 対 者 講 師 出席者(人数)	事務局 須和 隆彦 スターシップホールディングス 武藤 康正氏 40名程度	
概要・内容 (目的を含む)	「可変浮力搭載飛行船の未来」～「天空の宙船」プロジェクト～と題し、気球から飛行船、さらに未来の飛行船が今後どのような活用が出来るのか、その研究経過と今後の展望を動画なども映しながら講演された。 簡易な宇宙船の小型模型を操縦し、可変すなわち後ろへも進むことが出来る飛行船の開発によってどのようなメリットがあるのかもデモンストレーションされた。	
所感・結果等	別紙のとおり	
費 用	・年会費+振込手数料 62,640 円 ・8月県外研修(交通費、宿泊費、資料代) 42,980 円 ・2月研修参加費 5,000 円	合計 110,620 円
備 考	添付書類：領収書等添付表、奈良政策研究会規約、資料等	

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること

※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（ 内容 、 所感 ）

21 世紀に入り、今後益々、脱炭素社会に向けた取り組みが加速していくと考えられる。

そこで、自由自在な可変浮力が制御でき、巨大な空に浮く倉庫や物流の拠点が成層圏に配備することが出来れば、気象変化や交通事情に左右されることなく新たな物流手段が実現することになる。

その実現に向けて、「天空の宙船」プロジェクトでは、人材育成、研究開発を実施している。浮かび上がろうとする力すなわち「浮力」と、空気の流れによって生まれる「揚力」を組み合わせることとともに、飛行船内部の気体を加減させることで、浮力揚力を自在に操り、「静的浮力」の実現を目指す。

この開発の目的は

- ①山岳地帯やアクセスが困難な地域（離島や海上など）にも移動でき作業することが出来る。
 - ②水素燃料で動かせるようになればコストの大幅削減が見込まれる
 - ③物流手段として利用可能となれば、インフラ整備のコストは不要
 - ④③が実現できれば山岳地帯などアクセス困難な地域からの輸送にも使えるため、林業などへの活用が大いに期待される。
 - ⑤同時に災害時支援にも上空移動が可能であるとともに、ヘリなどよりも多くの物資や人的支援を一度に送ることが出来る。
- などが挙げられる。

まだまだ開発途上ではあるが、成層圏を活用する発想はすでに各国でも研究開発が進められており、上空に浮かぶ基地から基地へ、まさにガンダムのホワイトベースのような役割を飛行船が担うということである。

大きな課題は燃料であり、現在飛行船はヘリウムが燃料となっているが、高価なため現在水素エネルギーの開発が進められている。また、他国において空中ホテルを開発しようとしているところもあるが、こちらは原子力をエネルギー源として考えている。

いずれにしてもこの研究開発が、新たなエネルギーの安全性向上や環境問題についても繋がっていると考えると、国家事業として力を注いでいく必要があるのかもしれない。

活 動 報 告 書

2025年 11月 27日

檀原市議会議長 殿

議員名 神田 眞美

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	② — 1		
経 費 の 項 目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費		
名 称	奈良政策研究会 令和7年8月県外研修		
期 間	2025年8月28日		
用 務 地	茨城県久慈郡大子町大字北田気 662		
忘 対 者 講 師 出席者(人数)	茨城県久慈郡大子町 まちづくり課 仲野 絵美チームリーダー		
概 要 ・ 内 容 (目的を含む)	【内容】遠藤克彦氏設計の大子町新庁舎を設計士本人による講習及び庁舎内の見学 【目的】行政の執務機能だけでなく、防災拠点としての役割、町民参画拠点を目指した庁舎がどのような配慮や工夫をして建てられたのかを、担当職員と遠藤克彦氏の案内で実際に庁舎を見学することで、町民、職員双方、そして環境や文化にも配慮した、庁舎の存在意義を学ぶため。 【概要】別紙のとおり		
所 感 ・ 結 果 等	開庁から3年が経過した現在でもほのかに木の香りがする庁舎は、機能性はもちろんデザイン性の面でも素晴らしいものであった。 見学して感じたのは、どこのエリアでも圧迫感がなく、行き来がしやすい、フロア全体の見渡しやすいさである。さらに階段の一段の高さや、手すりの位置、カウンターサインの色、照明の付ける位置など、様々な配慮がされている。 見学では職員が使うためのバックヤードまで見る事が出来た。 窓口に設置している相談ブースとは別に、相談室や中会議室が数多くあり、さらに倉庫や休憩室にも使用できる付属室が執務エリアと同等の広さで確保されているため、職員同士であればそこでもミーティングを行うこともできる。 職員同士のコミュニケーションや連携がとりやすいように感じた。 また、2階には展望テラスがあるが、展望のためだけではなく、きつい西日の暑さを緩和するためでもあるとのこと。細かい配慮が行き届いた設計である。 その土地柄や地形も考慮にいった、この町のための庁舎というオリジナリティもこの庁舎の魅力の一つであろう。 町民の方にお話を伺う機会があったが、町民にとって庁舎が誇らしいものであるとともに、それを設計した遠藤氏に対しても敬意を払っているという言葉が印象深い。 庁舎の価値が利便性もさることながら、シビックプライドの体現というところにもあることを感じた有意義な視察であった。		
費 用	交通費 — 円	宿泊費 — 円	その他 () 合計 — 円
備 考			

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること
 ※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（ 内容 、 所感 ）

大子町新庁舎は、令和元年東日本台風の被災により、中心市街地エリアが甚大な被害にあったことから、2019年10月に高台への敷地移転を決定した。

コンセプトは防災拠点としての役割を強固にしつつ、より大子町らしい、町民参画拠点を目指すというものである。

また、大子町産材を含めた、茨城県産材を約900㎡活用した純木造の庁舎は、大子町に根付いてきた、木に対する意識と感覚に寄り添い、継承され続けることを目指して建てられた。

《建物・敷地概要》

設計期間：2018年6月～2021年2月

施工期間：2021年3月～2022年4月

建設費：約20億7700万円（庁舎本体工事費）

構造：木造/準耐火建築物（一部2時間耐火）

階数：地上2階

敷地面積：25888.70㎡

建築面積：3928.22㎡

延床面積：5074.95㎡（付帯建物のぞく）

大子町新庁舎は基本構想・基本計画策定・基本設計が完了したのちに、令和元年東日本台風により、旧敷地が被災したため、建設位置を変更するなど、5回にわたり変更されたのち令和4年9月に開庁を迎えた。

《基本理念とその実現》

1. すべての人にやさしく利用しやすい庁舎

- ・窓口の高さや階段の一段の高さにも配慮された利用しやすい設計
- ・エレベーターを庁舎の両出入り口に設置。
- ・遠くの視認性も考慮した書体を採用した突き出しサイン

2. 町民参画を促す拠点となる庁舎

- ・庁舎内にふれあいホールやブックラウンジなど多目的利用が可能なスペースの設置

3. 組織改編に柔軟に対応できる庁舎

- ・大きな吹き抜け空間の中央部に執務スペースを配置し、関係各課を近い位置に配置することで、将来の組織改編等にも柔軟に対応できる

4. 防災拠点としての災害に強い庁舎

- ・敷地内には、町民が利用する行政棟の他に議会ホール棟、倉庫・備蓄倉庫を備えた倉庫棟があり、災害発生時にはそれぞれ一時避難所や災害対策本部となる。また、非常用発電機を設置することで防災拠点の機能を果たす。

5. 環境に配慮した大きな屋根の下の庁舎

- ・深い軒を作ることによって日射抑制し、外壁の耐久性を向上させるとともに、屋根を支える柱に取り付ける方丈の位置と角度を工夫し、部材数の多い大規模木造建築における汎用化をすすめ、今後の木材利用促進へつながるモデル事業を目指す。

6. 地域材活用の太子町の象徴となる純木造庁舎

- ・茨城県産木材を 900 m³使用。
- ・ほかにも太子漆を使用した、漆塗り仕上げのカウンターサインや、吹き抜け部分を囲む合わせガラスには、太子町の特産品である『太子那須楮（こうぞ）』を原料として、薄く漉（す）いた美濃和紙を挟み込んであり、特産品の活用もされている。

見学にあたり、まず大会議室にてスライドを用いて遠藤氏より庁舎完成などの道のりと、設計図などを見ながら、工夫したポイントなどを聞いた。

大会議室は、二階の駐車場側にあり、ここが災害時の災害対策本部になるということ、その部屋から駐車場が一望できるため、町民たちが避難した際にもその状況を把握しやすい場所となっている。

その後庁内を見学しながらの説明となった。

二階までの吹き抜け構造は開放感があり、その中にある執務スペースでは、職員たちの移動がしやすいように感覚が広めに取られているため、明るい印象がある。

バックヤードの廊下も幅が広く、2～3人ならば並んで通れるほどである。さらに、バックヤードに付属室が多くあるので、職員同士での打ち合わせや小会議などもしやすいつくりとなっている。

二階にあるブックラウンジでは、本棚はもちろん、自習もできるようコンセント付きテーブルがあり、利用しやすい工夫がされている。

一階は主に窓口業務となっており、開放的で、一見して利用者の目的窓口がどこにあるのか、分かりやすくなっている一方で、相談窓口は、一型の仕切りがされているため、他者からの視界を遮られているが、出入りがしやすく、色調も全体と調和しているので、利用しやすい設置の仕方であると感じる。

議会棟は、本庁舎とは別棟であるが、2階からも通路で連結されている。

議場は、一階にあり、駐車場側から中の様子がうかがえ、町民にとっても身近な議会をめざす工夫がなされている。

議場は、集音にも配慮した木材利用がされ、明るいながらも落ち着いた色調で統一されている。

使用している木材に関しては防火対策が施され、一部2時間の耐火機能を備えている。

このように基本理念が庁舎に反映され、利用しやすく、様々な用途、状況に応じて対応できる機能的な庁舎であるということが理解できた。

活 動 報 告 書

2025 年 11 月 25 日

橿原市議会議長 殿

議員名 神田眞美

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	② — 1			
経費の項目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費			
名 称	奈良政策研究会 11月研修			
期 間	2025年11月25日 PM6:00～2025年11月25日 PM7:30			
用 務 地	ホテル日航奈良 4階			
応 対 者 講 師 出席者(人数)	事務局 須和隆彦 明日香村村長 森川 裕一 40人程度			
概要・内容 (目的を含む)	≪目的≫ 令和8年夏の世界遺産登録を目前に控え、構成資産である『飛鳥・藤原の宮都』が何故登録に値すべき資産であるのか、その歴史を学ぶとともに、登録されたのち、どのように保存・活用していくのかを理解する。 ≪内容≫ 別紙のとおり			
所感・結果等	世界遺産登録を目指す中、なぜ登録を目指すのに値するのか、その価値の原点が歴史の中にあり、激動の時代を経て『日本国』が実質誕生した、その流れをうかがうことで、『日本国始まりの地』を掲げる理由がよく分かった。 来訪者に何を感じてもらいたいのか、土台がしっかりとあるからこそそのストーリーであり、戦略であると考える。 現代に生きる我々が、日本の原点を守り伝えていくことの重要性と、その根拠を学ぶことが出来てとても有意義な講義であった。			
費 用	交通費 — 円	宿泊費 — 円	その他 () — 円	合計 — 円
備 考				

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること

※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（ 内容 、 所感 ）

「飛鳥・藤原の宮都」地域が世界遺産を目指す中、その重要性がどこにあるのか。
そこには歴史の流れが大きくかかわっており、その発端は仏教伝来であるとされる。

仏教伝来は、「飛鳥・藤原」地域が日本の古代国家形成の中心地であったことを示す上で、不可欠な要素で、世界遺産登録におけるその重要性は以下の点から考えられる。

仏教は単なる宗教ではなく、最先端の思想・文化・技術をもたらした。これを国家事業として大々的におこなったことが、中央集権的な律令国家体制を築く上で、精神的な基盤となる。
これを機に大陸から多くの渡来人が飛鳥地域を訪れることとなり、文化の発展が大きく進展していく。

仏教伝来によって始まった大陸への関心は、大きく発展し、7世紀初頭、聖徳太子の時代に遣隋使が派遣され、続く遣唐使によって、日本は巨大な先進国である中国の律令制度や文化、仏教を直接目にして学ぶことで、中央集権国家の建設を促していった。

しかし、この時期朝鮮半島において百済、高句麗、新羅の対立が激化し、窮地に追い込まれた百済を支援するため、「白村江の戦い」に参戦することとなる。ここでの大敗が、その後日本の国防力の強化と国内政治の統一を急進させることとなる。

こうした国際的な緊張と国内改革の流れの中で、統治の中心地として建設されたのが、飛鳥・藤原の宮都である。

現在、「飛鳥・藤原の宮都」が世界遺産登録を目指す根拠は、仏教伝来から始まる一連の国際交流と、それに伴う国家形成の歴史的価値を証明できる、他に類を見ない場所だからであるということが言える。

今後の課題としては、この壮大な歴史的背景を遺跡で見ることがほとんどできないため、歴史的価値をどのようにわかりやすく伝えるのかというストーリー作りや、近畿圏内にある周辺世界遺産との連携をこのように図り、歴史文化に関心の深い来訪者にゆっくりと周遊してもらえるのか、『明日香丸ごと博物館づくり』を目指し、歴史展示機能の充実を図りつつ、賑わいのまちづくりを展開していくために、現地で体験してもらえる『五感にうったえる体験』の充実を進めていく。

そのために明日香村単独で出来る政策もあるが、3市村、県、国が連携し、広域的に進めていく必要がある。

活 動 報 告 書

2025 年 3 月 17 日

橿原市議会議長 殿

議員名 神田 眞美

このことについて下記の通り実施しましたので、報告します。

番 号	② — 1			
経費の項目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費			
名 称	奈良政策研究会 令和8年2月研修会			
期 間	令和8年2月24日午後6時から午後7時30分			
用 務 地	ホテル日航奈良 4階 飛天の間			
応 対 者 講 師 出席者(人数)	事務局 須和 隆彦 前奈良県知事 荒井 正吾 約40人			
概要・内容 (目的を含む)	前奈良県知事荒井正吾氏を招いて『世界各地での武力紛争頻発、政治・経済情勢の激変の根本にある原因を探り、わが国日本の進むべき道を考える』と題した講演会が開催された。 複雑な経済社会の動向や構造を正確に把握するためには、筋道を立てて考え、自分と社会にとって何が重要かについて考察し、その先に、日本の課題に対応する思考を身につけていくという内容である。 過去には海上保安庁長官も経験された、荒井氏だからこその視点で、5つのセクションに分けて、日本と世界を取り巻く環境、政治、経済を読み解く。			
所感・結果等	別紙のとおり			
費 用	交通費 — 円	宿泊費 — 円	その他 () — 円	合計 — 円
備 考				

※内容、所感について、スペースが足りない場合は別途報告書を添付すること

※この他、経費に係る請求書及び領収書を別途添付すること

別紙報告書（ 内容 、 所感 ）

講演会の内容は5つのパートに分かれている。

1. 「地政学」で世界に頻発する武力紛争の隠れた根本の原因を探る
2. 東アジアと日本の安全保障体制のこれから
3. 世界と日本の政治の混迷の原因を分析し、これからの政治の在り方を考える
4. 世界の紛争多発、政治の混乱と経済状況との関係
5. これからの日本の課題にどう対処していくか

《概要》

ハルフォード・マッキンダーやニコラス・スパイクマンが提唱する地政学的に世界を見ると、「ハートランド」といわれる、ユーラシア大陸の中心部（ロシア周辺）と、その周辺を囲む三日月状の沿岸地域である「リムランド」、「ハートランド」が保有する「ランドパワー」が太平洋へと進出するのを防ぐ英米などの「シーパワー」。

世界戦争をはじめとする多くの紛争や戦争は、「リムランド」を重要視した「シーパワー」が「ランドパワー」のリムランドへの進出を防ぐためのものといっても過言ではない。

ランドパワー：自国の領土を広げ、資源を独占し、他国が入ってこないよう「閉鎖」

シーパワー：貿易をすることで富を得るため、どこかの海を独占したり封鎖したりすることがない「開放」

日本は地政学的にはリムランドに属しながら、島国であるため、シーパワーに属している。今後日本は、シーパワーとしての性格を自覚して行動することが、重要である。

戦後シーパワーが強力にランドパワーを抑えていたが、リーマンショック以降その勢力図が逆転、今やランドパワーの筆頭である中国が台頭し、リムランド制覇を目指す動きを見せる。

リムランド防波堤としての力を失った日本であったが、近年中国（ランドパワー）への脅威から再び世界市場における、日本の重要性が認識され、日本資本の国内回帰も相まって、国内設備投資が上昇。

このような状況は、地方経済の発展にとっても大きなチャンスとなる。

地方への投資が進むことで雇用が生まれ、活性化することが期待されるため、日本資本の国内回帰は地方、すなわち奈良にとっても大きなチャンスといえる。

奈良市とスイスのベルン市は友好関係にあり、ともに内陸型である。スイスは険しいアルプス山脈に守られ、奈良は盆地で山に囲まれている。

その中で、奈良が発展していくためには、関西国際空港やリニアとの専用バイパスを持つことが重要である。

五條市に2000mの滑走路を有する大規模防災拠点を建設する予定であったが、これは平時には航空貨物の基地として使用することも可能であり、奈良県産製品が空路で輸出することもできた。

そのほか、知的産業等の誘致も有効であると考える。

内陸型経済にはインフラ整備が必須であるので、しっかりと進め、人材育成のため、教育施設の誘致にも力を入れていくことが重要。

日本の経済も、奈良の経済もチャンスを迎えつつある今、しっかりとした戦略で進むべきであると考える。

《所管・感想》

地政学から見た世界の動向、そしてこれまでの日本とこれからの日本。地政学という観点で見たときに世界情勢の流れが非常にわかりやすく、中国やインドの台頭、その狙いなどが読み取ることが出来た。

失われた30年は失うべくして失われ、それは、一国だけの失墜ではなく、世界情勢の勢力争いによって引き起こされたこと、そして今、再び日本経済の発展も世界にとって重要であるということが分かった。

そのグローバルな視点を持ったうえで、いかに奈良が独自の力で発展していくのか、知事時代の政策の根幹を聞くことが出来、大変勉強になった。

今後、橿原のグランドデザインを考える上でも大いに参考にすべき見地ではないだろうか。

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	② - 1
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費
-------	---

領収書等貼付欄

●奈良政策研究会会費（政務活動費専用口座より自動振替）

	振替日	会費	振込手数料	振替手数料	合計
4月分	令和7年4月30日	5,000	110	110	5,220
5月分	令和7年5月30日	5,000	110	110	5,220
6月分	令和7年6月30日	5,000	110	110	5,220
7月分	令和7年7月31日	5,000	110	110	5,220
8月分	令和7年8月29日	5,000	110	110	5,220
9月分	令和7年9月30日	5,000	110	110	5,220
10月分	令和7年10月31日	5,000	110	110	5,220
11月分	令和7年11月28日	5,000	110	110	5,220
12月分	令和7年12月30日	5,000	110	110	5,220
1月分	令和8年1月30日	5,000	110	110	5,220
2月分	令和8年2月27日	5,000	110	110	5,220
3月分	令和8年3月31日	5,000	110	110	5,220
合計		60,000	1,320	1,320	62,640

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合で、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
62,640円	(/)	62,640円 /

定額自動送金依頼書 (お客様控)

株式会社 南都銀行 御中

お申込日 2024 年 5 月 15 日

預金名義人	おところ	〒 634-0043 電話番号 (0784) 28-0808 檀原市五条野町1016	
	おなまえ	神田 真美 様	
引落指定口座		科目	口座番号(右つめてご記入ください。)

2枚目に
ご押印
ください

私の指定預金口座から口座振替の方法により振込金額を払い出し、受取人口座へ振込することを、裏面約定を承諾の上で依頼します。

1. お申込区分 (該当に○を付してください)

☒ 新規	☐ 変更	☐ 中止	☐ 解約
-------------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

<記入上のご注意>

- 選択例は該当番号に○印を付してください。
- 左記「変更事項」以外の項目を変更する場合は、解約・新規扱いとなります。

(変更事項を○で囲む)

変更事項	(依頼人情報)	依頼人名
	(受取人情報)	振込先銀行名・支店名 休日扱指定 受取人口座(科目・口座番号・受取人名)

変更または中止・
解約月(邦暦)

年 月 分より変更
分のみ中止
分より解約

2. ご依頼人名 (上記の預金名義人のおなまえと異なる場合にご記入ください。)

フリガナ (左つめてご記入ください。)	
おなまえ	様

受付日	6. 5. 15
受付店	

3. お振込先 (受取人口座)

科目	口座番号(右つめてご記入ください。)
フリガナ (左つめてご記入ください。)	ナラセイサワケンキュウカイ カイチャウ ヨネタ 98
おなまえ	奈良政策研究会 会長 米田 忠則 (様)

「特定月」には「特定月」欄にご記入された振込金額のみのお振込となります。

4. ご送金内容

振込金額	定例月 (定例額)	5000 円	特定月 (定例額+増額)	
振込月	☒ 毎月 ☐ 隔月 ☐ 毎月+特定月 ☐ 隔月+特定月 ☐ 特定月のみ ☐ 特定月			
振込日	月末の場合は「31」を記入	31	当日が銀行休業日の場合 (休日扱指定)	☒ 前銀行営業日 ☐ 翌銀行営業日
送金期間 (新振込開始の月を記入してください。)	開始 (邦暦) 年 月	06 05	終了 (邦暦) 年 月	26 04

5. 取扱手数料

振込手数料 (定例月分)	振込手数料 (特定月分)	管理手数料
		1回あたり110円 (消費税込)

所定の内国為替手数料および管理手数料は振込処理のつど口座振替の方法によりいただきます。

お申込区分	新規	変更				中止	解約
		依頼人名	振込先銀行・支店名	休日扱指定	受取人口座		
お客様のご記入項目							
預金者名義人	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
引落指定口座	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
1. お申込区分	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
変更事項		☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. ご依頼人名	預金者名義人と異なる場合記入	☐	預金者名義人と異なる場合記入				
3. お振込先 (受取人口座)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. ご送金内容	振込金額	☐	☐	☐	☐	☐	複数契約の場合記入
	振込月・振込日・休日扱指定	☐	☐	☐	☐	☐	
	送金期間	☐	☐	☐	☐	☐	
変更または中止・解約日							

奈良政策研究会規約

(名 称)

第1条 本会は奈良政策研究会と称し、主たる事務所を大和高田市永和町10-26 近畿ビル内に置く。

(目 的)

第2条 本会は奈良県発展に資する政策提言をとおして、安全、安心な地域づくりを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的達成のため次の事業等をおこなう。

- (1) 研修会、懇親会の開催。
- (2) 政策提言のための委員会の開催。
- (3) 会報、出版物の発刊及び配付。
- (4) 関係諸団体との連携。
- (5) その他、会の目的達成のため必要な事業。

(構 成)

第4条 本会は規約第2条の目的に賛同する奈良県議会議員、奈良県内の市町村議会議員をもって構成する。ただし、本会の目的に賛同する個人及び法人の入会を認め、賛助会員として各種会合への出席を認める。

2 本会への入退会は役員会の了承を得るものとする。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|----------------|------------------|
| (1) 会 長……………1名 | (4) 政策委員長……………5名 |
| (2) 副会長……………2名 | (5) 会 計……………1名 |
| (3) 幹事長……………1名 | (6) 会計監査……………2名 |

2 1の役員以外に顧問、相談役を置くことができる。

3 会長は本会の運営を円滑に進めるため役員会を開催する。

(任 期)

第6条 役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

(総 会)

- 第7条 本会の総会は会員及び賛助会員によって構成される。総会は会長の招集により毎年1回開催する。ただし必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会は役員を選出、運営に関する基本事項、規約の改廃、その他本規約の定めのない重要事項について決定する。
- 3 総会は会員の過半数の出席（委任可）で成立し、出席会員の過半数の同意で議決するものとする。

(運 営)

- 第8条 本会の個々の事業運営は役員及び当該事業に関わる会員が行うこととする。

(経 費)

- 第9条 本会の経費は会費（1口＝月額5千円）及び賛助会費（月額個人1口＝5千円、法人1口＝1万円）、寄付金、協力金、事業収入、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

- 第10条 本会の会計年度は1月1日に始まり、当該年の12月31日に終わる。

(会計監査)

- 第11条 本会の会計責任者は本会の経理につき、年1回会計監査による監査を受ける。

(その他)

- 第12条 本規約のほか運営に必要な事項は、別に会長が定め総会の承認を経て実施することができる。

付則 本規約は平成16年11月25日から施行する。

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	② - 1
経費の項目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

No.

領 収 証

橿原市議会議員 神田真美 様

金 額

¥ 40,000 -

但 交通費・宿泊代・資料代

7 年 8 月 28 日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等(%)

奈良政策研究会

〒635-0083 大和高田市永和町10-26 近畿ビル1F
 奈良県議会議員 米田忠則 事務所内
 TEL 0745-52-3715 FAX 0745-53-3715

※別途、橿原神宮前～大阪国際空港間の往復運賃2,980円支払済（領収書の貼付なし）

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
40,000 円	(/)	42,980 円

行程表

用務		奈良政策研究会 令和7年8月 県外研修					
日程		令和7年8月28日(木)～29日(金)					
用務地 (場所及び住所)		大子町役場(茨城県久慈郡大子町大字北田気662)					
宿泊		宿泊地(住所)			宿泊施設名		宿泊料金(円)
		茨城県久慈郡大子町袋田978			思い出浪漫館		研修参加費(40,000円)に含まれる。
発駅	着駅	料程	利用種別	運賃	料金 (特急料金等含む)		備考
					料	金	
樫原神宮前	大阪阿部野橋	39.7	近鉄	760			
あべの橋	大阪国際空港	18.4	阪急観光バス	730			
大阪国際空港	福島空港	544	飛行機				研修参加費(40,000円)に含まれる。
福島空港～用務地～福島空港は奈良政策研究会による借上げバスで移動							
福島空港	大阪国際空港	544	飛行機				研修参加費(40,000円)に含まれる。
大阪国際空港	あべの橋	18.4		730			
大阪阿部野橋	樫原神宮前	39.7		760			
合計(交通費・宿泊料金)							42,980
政務活動費で計上する金額(交通費・宿泊費)							42,980

領 収 書 等 添 付 表

(R7 年度報告分)

番 号	② - 1
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費
-------	---

領収書等貼付欄

●奈良政策研究会 2月研修会 参加費用

領 収 証 RECEIPT

No. 202600024

Date 2026/2/24

橿原市議会議員 神田眞美 様

金額 Total Amount ￥5,000

但し Payment of 奈良政策研究会2月例会 参加費用として

収入印紙
Revenue
Stamp

☐	現金 Cash
☐	クレジット Credit
☐	その他 Other

税率 Tax Rate	10%	8%
税込金額 Taxabel Amount	￥5,000	
消費税額 Tax	￥455	

✿ ホテル日航奈良

ホテル日航奈良
 HOTEL NIKKO
 〒630-8122 奈良県奈良市三条本町8-1
 8-1 Sanjo Hommachi, Nara-shi, Nara 630-8122, Japan
 Tel: 0742-35-8831 Fax: 0742-35-6868
 登録番号
 Registration T5150001005490

係
Cashier

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
5,000円	(/)	5,000円

奈良政策研究会会員各位

令和7年4月9日

奈良政策研究会
会長 米田忠則



令和7年度5月研修のご案内

拝啓 陽春の候、会員各位に於かれましては、ご健勝にお過ごしのことと存じます。早速ながら、令和7年度の5月研修は、人の移動や物流に新たな視点から画期的提案をされている社団法人 飛行体空間協議会「天空の船プロジェクトCEO」の武藤康正氏（別紙経歴書を参照）を招き、「可変浮力搭載飛行船の未来」について講演いただきます。

飛行船は、これまで航空の世界で片隅に追いやられていましたが、脱炭素社会の実現をめざすうえで理想的な移動手段とされ、世界的に開発が進められています。その利点として、空中移動のため地点間輸送が可能で、トラック並みの速度が出せ、ホバリングも出来るため貨物の積み下ろしに離着が不要な事から、重量貨物・大寸法貨物・木材運搬に適しています。

この計画は、「ZIPANG PROJECT」(空飛ぶトラック)として、4月13日から開催されている「大阪・関西万国博覧会」(展示場所=大阪ヘルスケアパビリオン・期間=10月7日～13日)で紹介されます。この機会に夢ある事業の実現をめざす試みについてお聞きください。

敬具

記

○日 時:令和7年5月28日(水)午後6時開会
(午後5時30分受付)

○場 所:ホテル日航奈良 4F 飛天の間
奈良市三条本町8-1 Tel 0742-35-5531
※当日、会場で超軽量飛行船の実演を予定しています。

○会 費:無料(オブザーバー参加は5,000円)

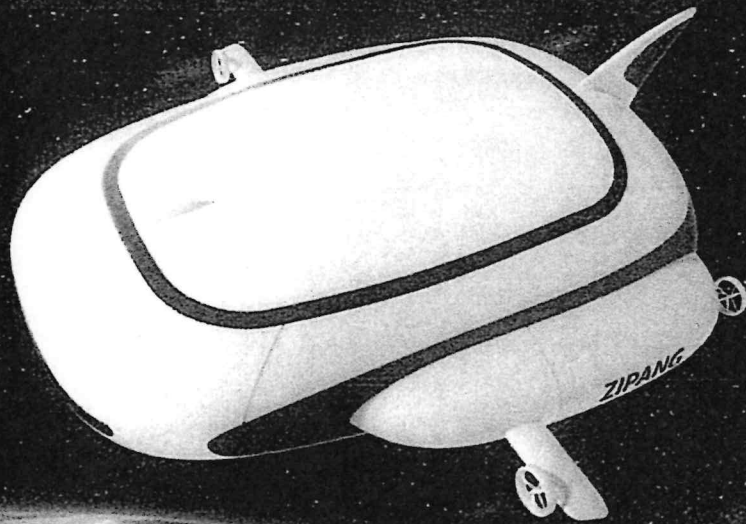
同封のハガキで4月30日(水)までに参加の有無をお知らせ下さい。

空飛ぶトラック

ZIPANG

Flying Truck

Entrusting the future of
the sky and space to the
next generation of children.



浮力が進化し
宇宙へと浮き上がる

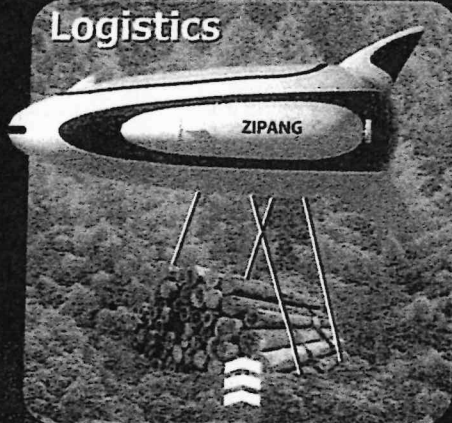
成層圏まで行ける！
火星でも飛ばせる！

無限に浮かべる飛行船へ
三胴船+ヘリウムによる浮力

01 運ぶ（物流）

森林の資源化

Logistics



02 守る（防災）

震災時耐震カプセル搬送

Disaster prevention



03 調べる（環境）

環境・気象状況のモニタリング

Monitoring



次世代の子ども達へ、空と宇宙の未来を託す！

We entrusting the future of the sky and space
to the next generation of children.

ZIPANG PROJECT TEAM

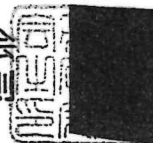
2025 年

大阪・関西万博に
出展決定！

令和 7 年 5 月 7 日

奈良政策研究会会員各位

奈良政策研究会
会長 米田忠則



8 月県外研修のご案内

拝啓 新緑の候、会員各位に於かれましては、ご健勝にお過しの事と存じます。
平素より奈良政策研究会に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

早速ながら、令和 7 年 8 月研修ですが、茨城県久慈郡大子町役場庁舎を視察する事になりました。同庁舎は、2022 年 7 月に竣工の地域産材使った純木造建築で、建築家の遠藤克彦氏が手掛けたものです(別紙写真を参照)。

遠藤氏は2022 年 2 月に開館した「大阪中之島美術館」の設計者で、現在、55 歳と気鋭の建築家。国立大学法人茨城大学大学院の教授も務めておられ、今回の庁舎視察の際、同行していただく事になり、現地での説明役を務めて下さいます。夜の懇親会にも参加されます。

視察にあたり、往復とも空路(伊丹空港―福島空港)を使いますが、一日の便数が少ない上に座席数も限られる状況のため、早めのご案内で参加者の確定を致し、たく宜しく願い申し上げます。敬具

○と き:令和 7 年 8 月 28 日(木)～29 日(金)

往路=午前 10 時 30 分、伊丹空港集合 午前 11 時 50 分発福島行

※昼食は機内でのお弁当を予定しています。

復路=福島空港午後 5 時 15 分発 伊丹空港着午後 6 時 35 分

○ところ:茨城県大子町役場庁舎

袋田の滝(国の名勝で日本三大名瀑の一つ)

○宿 泊:袋田温泉「思い出浪漫館」 茨城県久慈郡大子町袋田978

TEL0570-200-418

○参加費:40,000円(オブザーバー参加は実費)

※同封のハガキで 5 月 20 日までに参加の有無をお知らせください。
※参加される場合、ハガキに年齢も記載してください。

令和 7 年10月 14 日

奈良政策研究会会員各位

奈良政策研究会
会長 米田忠則

11月研修のご案内

拝啓 秋冷の候、会員各位に於かれましては、ご健勝にお過しの事と存じます。
今夏の猛暑から解放され、秋めいてまいりました。平素より奈良政策研究会に
格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

早速ながら、令和 7 年11月研修は、かねてより世界遺産登録に向け準備を進め
ている「飛鳥・藤原の宮都」について、当該地域の一つである明日香村村長・森川裕
一氏を講師に迎え、講演いただきます。

森川村長は明日香村の出身で、長く奈良県庁で勤められた後、関前村長の後継
として村政運営に携わっておられます。

令和 8 年 7 月には、世界文化遺産に登録される見通しとなっている事から、こ
れまでの経緯と現状、登録後の地域振興へのビジョン等について語ってくださ
います。お忙しいとは存じますが、是非、ご参加賜りますようご案内申し上げます。
敬具

○と き:令和 7 年11月25日(火)午後6時開会
受付=午後5時30分

○ところ:ホテル日航奈良 4F 飛天の間
奈良市三条本町8-1 Tel 0742-35-5531

○会 費:無料(オブザーバー参加は5,000円)

※同封のハガキで 10 月31日までに参加の有無をお知らせください。

令和8年1月15日

奈良政策研究会会員各位

奈良政策研究会
会長 米田忠則

令和8年度2月研修のご案内

拝啓 初春の候、会員各位に於かれましては、ご健勝にお過ごしのことと存じます。令和8年の幕開けを如何お過ごしでしょうか。混沌とする世界情勢は、これまで以上に混迷の度を深め、内政・外交のかじ取りが極めて難しい状況下にあります。

早速ながら、令和8年度の2月研修は、昨年に引き続き前奈良県知事・荒井正吾氏を講師にお招きし講演いただきます。

荒井氏は、運輸官僚から参議院議員を経て奈良県政のかじ取り役を担われましたが、その経歴から様々な分野のオピニオンリーダー達と交流され、大変な読書家でもあることから、国内外における事象を的確に捉え、よりよき方向を示唆するスキルを有しておられます。

混沌を極める国際・国内情勢、とりわけ東アジア情勢と日本・奈良のあり方について分析いただき、今後、私たちが取るべき方向について参考に供したいと存じます。

敬具

○日 時:令和8年2月24日(火)午後6時開会
(午後5時30分受付)

○場 所:ホテル日航奈良 4F 飛天の間
奈良市三条本町8-1 Tel 0742-35-5531

○会 費:5,000円

同封のハガキで2月5日(木)までに参加の有無をお知らせ下さい。

⑧資料購入費

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 1
経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

○振込明細書

【政務活動費で計上する内訳】

議員・職員のための議会運営の実際
(1～21・23・24巻)計23冊 76,003 円
振込手数料 660 円
76,663 円

原本

コピー

NANTO BANK カードサービスご利用明細

いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容		取扱店	ご利用年月日
現金振込		490	08-03-23
お取引銀行	お取引店	口座番号	
	*****	*****	
お取引	1万円(枚)	5千円(枚)	千円(枚)
現金内訳	007	000	006
			硬貨円
			¥663
お取扱時分	お取引金額		手数料
13:05	¥76,003		¥660
残高			おつり
	*		¥0
銀行使用欄		(印紙税納付済)	
0429			

お受取人
カ) シ"チニツホ"ウツヤ サマ
カツハラツキ"カイキ"イン シ"ソタ"マ
ミ サマ

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。 南都銀行

NANTO BANK カードサービスご利用明細

いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容		取扱店	ご利用年月日
現金振込		490	08-03-23
お取引銀行	お取引店	口座番号	
	*****	*****	
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円	
現金内訳	007 000 006	¥663	
お取扱時分	お取引金額	手数料	
13:05	¥76,003	¥660	
残高		おつり	
		*	¥0
銀行使用欄		(印紙税納付済)	
0429			

お受取人
カ) シ"チニツホ"ウツヤ サマ
カツハラツキ"カイキ"イン シ"ソタ"マ
ミ サマ

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。 南都銀行

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
76,663 円	(/)	76,663 円

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 1
経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費
領収書等貼付欄	

領 収 書

No. 001043
発行日 2026年3月23日

檀原市議会議員 神田 眞美 様

金額： ￥76,003 (税込)

但 書籍代として（議員・職員のための議会運営の実際1～24巻）＊22巻除く
2026 年 3月 23日 上記、正に領収いたしました。

内 訳 税抜金額 69,094円
消費税額（10%） 6,909円

株式会社自治日報社

〒102-0083

東京都千代田区麹町4-5-2 KSビル5F

TEL： 03-3262-6094

FAX： 03-3239-7290

登録番号 T6010401013354

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
一 円	(/)	一 円

請求書

檀原市議会議員 神田 眞美 様

請求日 2026年3月4日

下記のとおり御請求申し上げます。

納入期日
納品場所
取引方法

〒102-0083
東京都千代田区麹町4-5 (KSEビル5F)
株式会社 自治日報社
代表取締役 内川 十三
TEL 03-3262-6094 / FAX 03-3239-7290
適格請求書発行事業者登録番号T6010401013354

合計金額	¥76,003※
------	----------

* 消費税込み

品 名	数 量	単 位	単 価(税抜)	金 額
議員・職員のための議会運営の実際 1～5巻	5	冊	3,800	19,000
議員・職員のための議会運営の実際 6～7巻	2	冊	3,838	7,676
議員・職員のための議会運営の実際 8～10巻	3	冊	4,029	12,087
議員・職員のための議会運営の実際 11～12巻	2	冊	4,181	8,362
議員・職員のための議会運営の実際 13～14巻	2	冊	4,190	8,380
議員・職員のための議会運営の実際 15巻	1	冊	4,286	4,286
議員・職員のための議会運営の実際 16～21巻	6	冊	4,619	27,714
議員・職員のための議会運営の実際 23～24巻	2	冊	4,743	9,486
* 新春特別価格適用(3割引)		書 籍	書籍小計(税抜)	96,991
			書籍割引金額	▲ 29,097
			値引後小計	67,894
		送 料(税抜)		1,200
銀行振込 : 			小 計	69,094
振替払込 : 			消費税(10%)	6,909
口座名義 : (株)自治日報社			合 計	76,003

納品書

檀原市議会議員 神田 眞美 様

納品日 2026年3月4日

下記のとおり納品いたします。

納入期日 _____
納品場所 _____
取引方法 _____

〒102-0083

東京都千代田区麹町4-5 (KSE 9F)

株式会社 自治日報社

代表取締役 内川 十三一

TEL 03-3262-6094 / FAX 03-3239-7290

適格請求書発行事業者登録番号T6010401013354

合計金額

¥76,003※

* 消費税込み

品 名	数 量	単位	単 価(税抜)	金 額
議員・職員のための議会運営の実際 1～5巻	5	冊	3,800	19,000
議員・職員のための議会運営の実際 6～7巻	2	冊	3,838	7,676
議員・職員のための議会運営の実際 8～10巻	3	冊	4,029	12,087
議員・職員のための議会運営の実際 11～12巻	2	冊	4,181	8,362
議員・職員のための議会運営の実際 13～14巻	2	冊	4,190	8,380
議員・職員のための議会運営の実際 15巻	1	冊	4,286	4,286
議員・職員のための議会運営の実際 16～21巻	6	冊	4,619	27,714
議員・職員のための議会運営の実際 23～24巻	2	冊	4,743	9,486
* 新春特別価格適用(3割引)	書 籍	書籍小計(税抜)		96,991
		書籍割引金額		▲ 29,097
		値引後小計		67,894
	送 料(税抜)			1,200
	小 計			69,094
	消費税(10%)			6,909
	合 計			76,003

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費
-------	---

領収書等貼付欄

	1紙目	2紙目	3紙目	
	朝日新聞	奈良新聞	毎日新聞	
4月	3,900	3,000	4,900	
5月	3,900	3,000	4,900	
6月	3,900	3,000	4,900	
7月	3,900	3,000	4,900	
8月	3,900	3,000	サービス期間	
9月	3,900	3,000		
10月	3,900	3,000		
11月	3,900	3,000	4,900	
12月	3,900	3,000	4,900	
1月	3,900	3,000	4,900	
2月	3,900	3,000	4,900	
3月	3,900	3,000	4,900	合計
領収書計	46,800	36,000 /	44,100 /	126,900
政務活動費計上額	0	36,000	44,100	80,100 /

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合、按分を必要とする場合は按分率を記載し金額を計算してください。

添付領収書合計	按分率	政務活動費で計上する金額
126,900円	(/)	80,100円 /

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費		

領収書等貼付欄

支店 区	読者番号	年月分
0033	13297	25 4

ASA・ASA 領収証

登録号 T9150001011931

檀原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	

(消費税込)
上記金額を領収しました。

株式会社 欽火屋
ASA 檀原神宮・檀原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
檀原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744 (28) 0314



*軽減税率対象品目 (内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2025年04月分

五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900

※は軽減税率対象品目

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900 (内消費税 ¥362)

毎日新聞欽傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 檀原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費
	☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

支店 区域 読者番号	年月分
00,33 13297	25 5

ASA・ASA 領収証

登録 T9150001011931

橿原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 畝火屋
ASA 橿原神宮・橿原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
橿原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744 (28)0314



*軽減税率対象品目 (内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2025年05月分

五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900
※は軽減税率対象品目		

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます
毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。
8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞畝傍販売所 河井新聞舗
〒634-0062 橿原市御坊町63-1
TEL: 0120-305588 FAX: 0744-29-2666
登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費
	☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

支店 区域	読者番号	年月分
0033	13297	25 6

ASA・ASA 領収証

登録 T9150001011931

橿原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部 数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	

(消費税込)

上記金額を領収しました。

株式会社 敵火屋

ASA 橿原神宮・橿原中央

産経見瀬販売所・NIKEI 販売所

橿原市見瀬町2010

☎ 0120-124589 FAX 0744(28)0314

*軽減税率対象品目(内、消費税)

8%対象 6,900円 (511円)



毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用してありません。



領 収 証

2025年06月分

五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900

※は軽減税率対象品目

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞敵傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 橿原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費		

領収書等貼付欄

支店 区域 (領収番号)	年月分
00:33 13297	25. 7

ASA・ASA 領収証

登録 T9150001011931

檀原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部 数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	

(消費税込)
上記金額を納収しました。

株式会社 欽火屋
ASA 檀原神宮・檀原中央
産経新聞販売所・NIKKEI販売所
檀原市見島町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744(28)0314



*軽減税率対象品目(内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2025年07月分
五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900

※は軽減税率対象品目

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞欽傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 檀原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費
	☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

支店 区域	記者番号	年月分
00,33	13297	25, 8



登録号 T9150001011931

檀原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 敵火屋
ASA 檀原神宮・檀原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
檀原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744 (28) 0314

*軽減税率対象品目 (内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用していません。

支店 区域	記者番号	年月分
00,33	13297	25, 9



登録号 T9150001011931

檀原市五条野町 1076

神田 真美 様

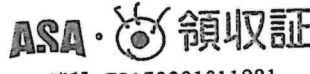
銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 敵火屋
ASA 檀原神宮・檀原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
檀原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744 (28) 0314

*軽減税率対象品目 (内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用していません。

支店 区域	記者番号	年月分
00,33	13297	25,10



登録号 T9150001011931

檀原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 敵火屋
ASA 檀原神宮・檀原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
檀原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744 (28) 0314

*軽減税率対象品目 (内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用していません。

領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費		

領収書等貼付欄

支店 区域 読者番号	年月分
00133 13297	25.11

ASA・ASA 領収証

証号 T9150001011931

樫原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	

(消費税込)
上記金額を領収しました。

株式会社 敵火屋

ASA 樫原神宮・樫原中央

産経見瀬販売所・NIKEI販売所

樫原市見瀬町2010

TEL 0120-124589 FAX 0744(28)0314

*軽減税率対象品目(内、消費税)
8%対象 6,900円(511円)



毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2025年11月分

五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900

※は軽減税率対象品目

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます
毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞敵傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 樫原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目

☐調査研究費 ☐研修費 ☐広報費 ☐広聴費 ☐要請・陳情活動費 ☐会議費
☐資料作成費 ☒資料購入費 ☐人件費 ☐事務所費

領収書等貼付欄

支店 区域 読者番号	年月分
00133 13297	2512

ASA・ASA 領収証

登録号 T9150001011931

檀原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 畝火屋
ASA 檀原神宮・檀原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
檀原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744(28)0314



*軽減税率対象品目(内、消費税)
8%対象 6,900円(511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2025年12月分
五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900
※は軽減税率対象品目		

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます
毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞畝傍販売所 河井新聞舗
〒634-0062 檀原市御坊町63-1
TEL: 0120-305588 FAX: 0744-29-2666
登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費		

領収書等貼付欄

支店 区別	読者番号	年月分
00,33	13297	26, 1

ASA・ASA 領収証

登録号 T9150001011931

榎原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部 数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 欽火屋
ASA 榎原神宮・榎原中央
産経見聞販売所・NIKKEI販売所
榎原市見聞町2010

☎ 0120-124589 FAX 0744(28)0314

*軽減税率対象品目(内、消費税)
8%対象 6,900円(511円)



毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。

MAINICHI 領 収 証

2026年01月分

五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部 数	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900
※は軽減税率対象品目		

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞欽傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 榎原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費
	☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

領収書等貼付欄

支店 区域 読者番号	年月分
00L33 - 13297	26L2

ASA・ASA 領収証

登録号 T9150001011931

樫原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 敵火屋
ASA 樫原神宮・樫原中央
産経見瀬販売所・NIKKEI販売所
樫原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744(28)0314



*軽減税率対象品目 (内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2026年02月分
五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900
※は軽減税率対象品目		

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞敵傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 樫原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



領 収 書 等 添 付 表

(R7年度報告分)

番 号	⑧ - 2
-----	-------

経費の項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費	☐ 会議費
	☐ 資料作成費	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費		

領収書等貼付欄

支店 区域 読者番号	年月分
00 33 13297	26 3

ASA・ASA 領収証
登録号 T9150001011931

榎原市五条野町 1076

神田 真美 様

銘 柄 名	部数	金 額	合計金額(円)
* 朝 日 新 聞	1	3,900	6,900
* 奈 良 新 聞	1	3,000	
			(消費税込) 上記金額を領収しました。

株式会社 畝火屋
ASA 榎原神宮・榎原中央
産経見瀬販売所・NIKEI販売所
榎原市見瀬町2010
☎ 0120-124589 FAX 0744 (28) 0314



*軽減税率対象品目(内、消費税)
8%対象 6,900円 (511円)

毎度ありがとうございます。この領収証以外は使用しておりません。



領 収 証

2026年03月分
五条野町1076

No. 10- 5-0011-000

神田真美 様

銘 柄	部	金 額
毎日新聞※	1	4,900
合 計		¥ 4,900
※は軽減税率対象品目		

お知らせ

お支払いは自動引き落とし又は
クレジット払いもご利用頂けます

毎度ご購読有難うございます。
左記の通り領収致しました。

8%対象 ¥4,900(内消費税 ¥362)

毎日新聞畝傍販売所 河井新聞舗

〒634-0062 榎原市御坊町63-1

TEL: 0120-305588

FAX: 0744-29-2666

登録番号 T1810419835562



圖書目錄

図 書 目 録

整理番号	図 書 名	冊 数	取得年月日	備考
1	議員・職員のための議会運営の実際1	1	令和8年3月23日	
2	議員・職員のための議会運営の実際2	1	令和8年3月23日	
3	議員・職員のための議会運営の実際3	1	令和8年3月23日	
4	議員・職員のための議会運営の実際4	1	令和8年3月23日	
5	議員・職員のための議会運営の実際5	1	令和8年3月23日	
6	議員・職員のための議会運営の実際6	1	令和8年3月23日	
7	議員・職員のための議会運営の実際7	1	令和8年3月23日	
8	議員・職員のための議会運営の実際8	1	令和8年3月23日	
9	議員・職員のための議会運営の実際9	1	令和8年3月23日	
10	議員・職員のための議会運営の実際10	1	令和8年3月23日	
11	議員・職員のための議会運営の実際11	1	令和8年3月23日	
12	議員・職員のための議会運営の実際12	1	令和8年3月23日	
13	議員・職員のための議会運営の実際13	1	令和8年3月23日	
14	議員・職員のための議会運営の実際14	1	令和8年3月23日	
15	議員・職員のための議会運営の実際15	1	令和8年3月23日	
16	議員・職員のための議会運営の実際16	1	令和8年3月23日	
17	議員・職員のための議会運営の実際17	1	令和8年3月23日	
18	議員・職員のための議会運営の実際18	1	令和8年3月23日	
19	議員・職員のための議会運営の実際19	1	令和8年3月23日	
20	議員・職員のための議会運営の実際20	1	令和8年3月23日	
21	議員・職員のための議会運営の実際21	1	令和8年3月23日	
22	議員・職員のための議会運営の実際23	1	令和8年3月23日	
23	議員・職員のための議会運営の実際24	1	令和8年3月23日	